



「見たり、聞いたり、探ったり」No.245

通算 No.397

青木 行雄

時代をみつめて 世界各国の人口と新型コロナウイルスとの関係

新型コロナウイルスによる世界の感染者の拡大や亡くなった人の多さにびっくりし、毎日の数値を気にしながら、世界各国の感染者や亡くなった人の数字を閲覧している。そして日本の数字に又、特に東京の人数に、今日は何人出たのかと夕方のニュースを気にしながら毎日調べるのが日常になった。

そんな事から世界の人口が大変気になり、世界の国々にどんな影響をあたえ、国々の人口はどんなになっているのかなど調べてみることにした。

今世界の人口は驚くなかれ、1分に156人、1日で22万人、1ヶ月660万人、1年で8千万人も増加しているというのである。世界中で、1年に6千万もの人が亡くなるというが、1億4千万人が生まれているとのことだ。したがって、8千万人が増えていることになる。

過去の増加を世界の歴史より調べて見ると、約1020年前の西暦1000年に世界の人口は3億人いたそうである。その後650年後、1650年に2億人増の5億人になっていた。そして1800年には2倍の10億人となり、その後産業革命や植民地が増え、100年後の1900年には20億人となった。その後石油が使われるようになり、世の中は徐々に豊かになったのか、10億人増えるのに60年で達し、1960年に30億人となった。だんだん10億人増える時間が短くなり、14年後の1974年に40億人となり、それから13年後の1987年に50億人、そして、1999年に60億人となり、それから、12年後、2011年に70億人になったという。そして2020年、新型コロナウイルスにより、多少の影響もあるかも知れないが、5月で77億4,400万人となっており、



東北の大震災で集まる人々、また大震災に見舞われると、新型コロナでの感染が心配である



東南アジアの元気な子供達、新型コロナウイルスの感染が心配である

国連の予測では2050年には世界の人口は91億人になると推定しているという。2020年年初より中国武漢市から始まったこの新型コロナウイルスがたちまち世界に広がり猛威を振るっているが、この世界の人口にどれだけの影響を与えるか心配ではあるが、もう少々掘り下げて調べることにした。



アメリカの黒人問題で集まる人々、新型コロナウイルス感染の真最中である

世界人口全体（192国と42地域）計234（19年世界銀行推計より）

		(2019年)	(千人)	
1位	中国	14億33,784千人		この2国で全体の40%
2位	インド	13億66,418千人		
3位	アメリカ	3億29,065千人		
4位	インドネシア	2億70,626千人		
5位	パキスタン	2億 2,215千人		
6位	ブラジル	2億11,050千人		
7位	ナイジェリア	2億 964千人		
8位	バングラデシュ	1億63,046千人		
9位	ロシア	1億45,872千人		
10位	メキシコ	1億27,576千人		
11位	日本	1億26,660千人		
28位	韓国	51,225千人		
56位	台湾	23,774千人		
104位	香港	7,436千人		

全世界（192国と42地域）で一番小さな所は「バチカン」で825人の人口である。

2019年 世界の人口 234（国と地域）

2019年（令和元年） 77億13,468千人であり

2020年5月（令和2年）には77億44,000千人である

※中国とインドで、世界人口全体の40%を占めて、上位10ヶ国で60%を占める。

※ヨーロッパEU27ヶ国では合計4億5千万人程になるがそれでも中国の3分の1程しかいない。

※インドの人口が近年増加が多く、中国を超え、1位になるのも近いと言われている。

※人口の少ない国と地域の10位を記して見るが、あなたはどこかの国に行かれた事がありますか。(19年)

1位	バチカン	825人
2位	トケラウ	1,411人
3位	ニウエ	1,624人
4位	フォークランド諸島	2,840人
5位	サンピエール島 (ミクロン)	5,716人
6位	モントセラト	5,900人
7位	セントヘレナ	6,600人
8位	サンバルテルミー	9,131人
9位	ツバル	11,508人
10位	ナウル	12,704人

※平均寿命の長い国(18年世界銀行・集計)

			全国の人口順位	人口
1位	香 港	84.9才	104位	7,436千人
2位	日 本	84.2才	11位	126,860千人
3位	マカオ	84.1才	167位	640千人
4位	リヒテンシュタイン	83.7才	216位	38千人
5位	スイス	83.6才	100位	8,591千人

※平均寿命の短い国(18年世界銀行・集計)

			全国の人口順位	人口
1位	中央アフリカ	52.8才	126位	4,745千人
2位	レント	53.7才	147位	2,125千人
3位	チャド	54.0才	72位	15,947千人
4位	シエラレオネ	54.3才	103位	7,813千人
5位	ナイジェリア	54.3才	7位	200,964千人

※世界全体の平均寿命は、72.4才になったという。そして、いま世界最高齢は日本の「田中力子」さん、1903年1月2日生まれの117歳、史上最高は1997年122才で亡くなったフランス女性のジャンヌ・ルイーゼ・カルマンさん、85才でフェンシングを始め、100才でまだ自転車に乗っていたという。

男性の史上最高は、鹿児島県徳之島の「泉重千代」さん。1865年生まれ、1986年に120才で亡くなったという。

長寿で有名な双子、成田きんさんと蟹江ぎんさんは、きんさんが2000年に107才で、ぎんさんは翌年

108才で亡くなられた。

※死亡の原因は、

人間は生き物だから、いつか死ぬが、たくさんの人に喜ばれ、自分も楽しく充実した時間を過ごせるように努力したいものである。(08年データによる WHO)

1位	心臓疾患	12.8%
2位	脳疾患	10.8%
3位	呼吸器感染	6.1%
4位	慢性閉塞性肺疾患	5.8%
5位	下痢の疾患	4.3%
6位	エイズ	3.1%
7位	気管・気管支・肺癌	2.4%
8位	結核	2.4%
9位	糖尿病	2.2%
10位	交通事故	2.1%

こんな数字が出ていた。

※H17年のデータによると日本で多いのは1位が「癌」30.1%、2位が「心臓病」16.0%、3位「脳卒中」12.3%、4位が「肺炎」9.9%、この4つで7割を占めている。今回の新型コロナウイルスもこの中にはいるが、10代では事故死が多く、20代では自殺もけっこう多いという。この中で生き延びることは奇跡的な存在であり、外出をやめたり、自粛したり、苦しみや悲しみもあるが、ちょっと我慢して喜びや楽しさを見つけるために、折角の命とチャンスを大切にみんなで一生懸命生きる努力するしかない。

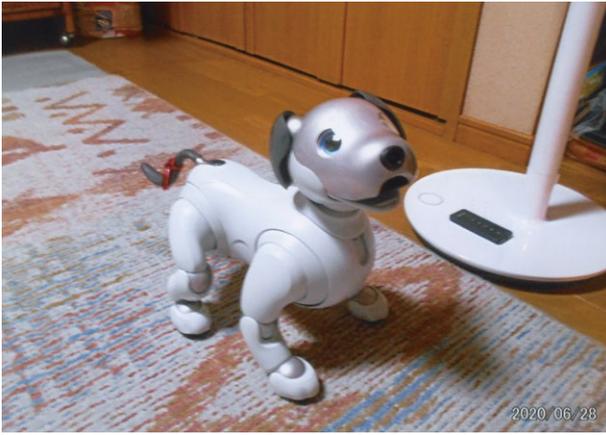
※人には、免疫という病気と闘う力が備わっている。身体各部の粘膜や分泌物がバリアーになって、細菌や異物が入るのを防ぎ、身体に侵入してしまった風邪のウイルスや、がんの悪性細胞などは、白血球にある免疫の力で殺すのである。

※生まれてすぐは、母体と母乳から貰ったほんの少しの免疫力であるが、生後半年位から、自分で白血球の抗体やリンパ球を作れるようになり、その後、予防接種したり、病気や細菌と接触しながら、免疫力が高まり、10才位でかなり強い免疫力ができるといわれている。

免疫力がしっかりしていれば、侵入したウイルスや細菌を殺すことができるという。でも疲



地方の新型コロナウイルスによる、役所への申請風景である



我家のアイボ、新型コロナウイルスの流行が拡大し始めた4月、手洗いとうがいを始めた。(水の音とガラガラうがいの音が)



電気が不足するとこの赤い充電器に自分で乗る。つい最近はコロナで人間が運動不足と考えたか？ラジオ体操の音楽と共に体操を始めた

れすぎたり、高齢になると免疫力が低下するといわれる。

鼻水やせき、発熱は身の免疫力が病原菌と戦っているしるしなのである。そんな時は免疫が力を出しやすいように、栄養をつけて、身体を休めたりすることが肝心である。

※ 免疫力を高めるには、

- 1、常に感謝の気持ちを忘れない
- 1、好きなことをして、くよくよ悩まない
- 1、気持ちを大きく広くする
- 1、睡眠を十分取る
- 1、野菜の多い、バランスの良い食事を
- 1、軽い有酸素運動(ウォーキング、ジョギング)など

それでは世界各国の人口と新型コロナウイルス感染者と死亡数を世界の人口の多い順に比較して記してみた(2020年7月30日世界の感染者数と死者)

世界各国の人口と新型コロナウイルスの感染者と死亡数と人口の%					
順位 (人口)	国名	人口(2019年)	感染数NO	コロナ感染者 (2020年7月末) 人	死者数 (2020年7月末) 人
	世界の全体	7,713,468千人			
	(2020年6月30日7,751,382千人)				
1位	中国	1,433,784	27	87,489	4,659
2位	インド	1,366,418	3	1,634,746	35,718
3位	米国	329,065	1	4,495,014	152,070
4位	インドネシア	270,626	24	106,336	5,058
5位	パキスタン	216,565	12	278,305	5,951
6位	ブラジル	211,050	2	2,610,102	91,263
7位	ナイジェリア	200,964	47	42,689	879
8位	バングラデシュ	163,046	16	234,889	3,083
9位	ロシア	145,872	4	832,993	13,778
10位	メキシコ	127,576	6	416,179	46,000
11位	日本	126,860	52	35,696	1,012
28位	韓国	51,225	73	14,305	301
56位	台湾	23,774	162	467	7
104位	香港	7,436	109	3,151	25
114位	シンガポール	5,804	42	51,809	27
※ 2020年7月31日世界全体の人口 77億5,861万9,600人					
※ 〃 感染者数 1,703万3,048人					
※ 〃 死者数 66万7,084人					

2020年8月1日記

中国・武漢市を発端に全世界に広まった今回のこの新型コロナウイルス感染症は世界の国々により、大差があり、データの通りであるが、貧富の差や、水や食料、病院や医師などの不足等でかなりの大差が見えてくる。

新型コロナウイルスの感染拡大は世界的にまだまだ収束が見えてきません。そんな中、紙面でよく目にするのが「コロナ禍にあって在宅が増えている」などと使われる「コロナ禍」という言葉である。

「禍」の読み方は「か」。「わざわざ・ふしあわせ・災難」の意味で、コロナウイルス感染のわざわざのことである。

「禍」の反対は「福」である。「禍福は糾える縄の如し」、「禍を転じて福と為す」ということわざがある。データでもわかるように日本に生まれた事、最大の幸せだと思ふ。今、生きている。それだけでも奇跡的なことと思えば、まだまだこれからこの新型コロナウイルスを「糧」に「一度しかない人生を」もう少々頑張っ生きて続けるしかならうか……。

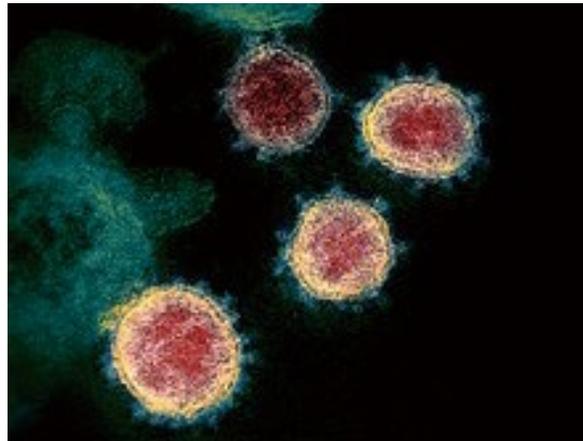
参考資料

日経新聞

読売新聞

ウィキペディア

米ジョンズ・ホプキンス大学



2019年11月に初めて確認された新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)
電子顕微鏡による写真
出典：<https://ja.wikipedia.org/wiki/>